

平成29年度受講生募集

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター プロデュース

東三河防災カレッジ

HIGASHI MIKAWA BOSAI COLLEGE

日本は世界に稀に見る地震国です。

とくに2011年の東日本大震災のあと、日本各地で地震・火山活動が活発化しています。

2016年4月14日と16日には、熊本で連続して大きな地震が発生しました。

東三河地域は、近い将来に発生する南海トラフ巨大地震によって、甚大な被害が予想されています。そのため、企業・自治体等において、災害時に活躍できる防災の担い手の育成は、緊急の課題です。

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンターでは、この講座を通じて、災害から「経営（事業）」、「建物（施設）」、「生命（生活）」を守る人材の育成を目指します。

安全安心地域共創リサーチセンター長 齊藤大樹

開催概要

- 催事名** 平成29年度「東三河防災カレッジ」
- 開催期間** 平成29年10月～平成30年2月
- 会場** 豊橋駅前の貸し施設他、東三河地域内の各所
- 対象** 企業、自治体関係
その他、防災に関心のある方
- 講座&募集人数**
- ①防災基礎講座（50名程度）
 - ②経営（事業）を守る人材の育成講座（30名程度）
 - ③建物（施設）を守る人材の育成講座（30名程度）
 - ④生命（生活）を守る人材の育成講座（30名程度）
- 受講料** 副教材等の費用として下記受講料が必要となります。
- ① 1,000円 | ②、③ 各 5,000円 | ④ 3,000円
- （受講料は申込後、講座開催日当日に会場受付にて現金でお支払い下さい）

講座案内

防災基礎講座

自然災害に対する近年の研究動向、技術開発、制度設計の状況を解説します。また、東三河各市の防災への取り組み状況を共有します。

経営（事業）をまもる人材の育成講座

地震による企業活動の被害を最小限に抑え、早期に事業を復旧・継続するための知識・技術の習得を目指します。

建物（施設）をまもる人材の育成講座

建物の耐震性を高めることが被害の軽減には不可欠です。建物の耐震性の評価方法、補強方法、地盤の液状化対策など、建物を守るための知識・技術の習得を目指します。

生命（生活）をまもる人材の育成講座

発災時の避難、その後の避難所開設・運営方法他、自分とその身の回りの家族や従業員の命を守るための知識・技術の習得を目指します。

申込概要

- 募集期限** 平成29年9月29日（金）17時00分
- 募集人数** 50名程度
- 受講料** 1,000円～（副教材費等）
- 申込方法**

本ちらし裏面の申込書をご利用いただくか、右のQRコードからWEB上の「応募フォーム」にアクセスし、お申込みください。



主催・運営 豊橋技術科学大学 企画 東三河防災・減災連絡会
問い合わせ 豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター 担当 穂苅

Tel.0532-81-5157 E-mail. info@earm.tut.ac.jp

本プログラムは、平成29年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」（文部科学省）です。